

でんきとの新しいくらし方

災害などの非常時に備えて安心。クリーンで快適な暮らしへ。

2022年12月16日
東京電力エナジーパートナー株式会社

TEPCO



- 東京電力は2021年7月、カーボンニュートラルの目標を掲げ、ゼロエミッション電源の開発とエネルギー需要の更なる電化促進の両輪でグループの総力をあげた取組を展開

カーボンニュートラルの目標

2030年度目標：
販売電力由来のCO₂排出量を
2013年度比で2030年度に50%削減

2050年度目標：
2050年におけるエネルギー供給由来の
CO₂排出実質ゼロ

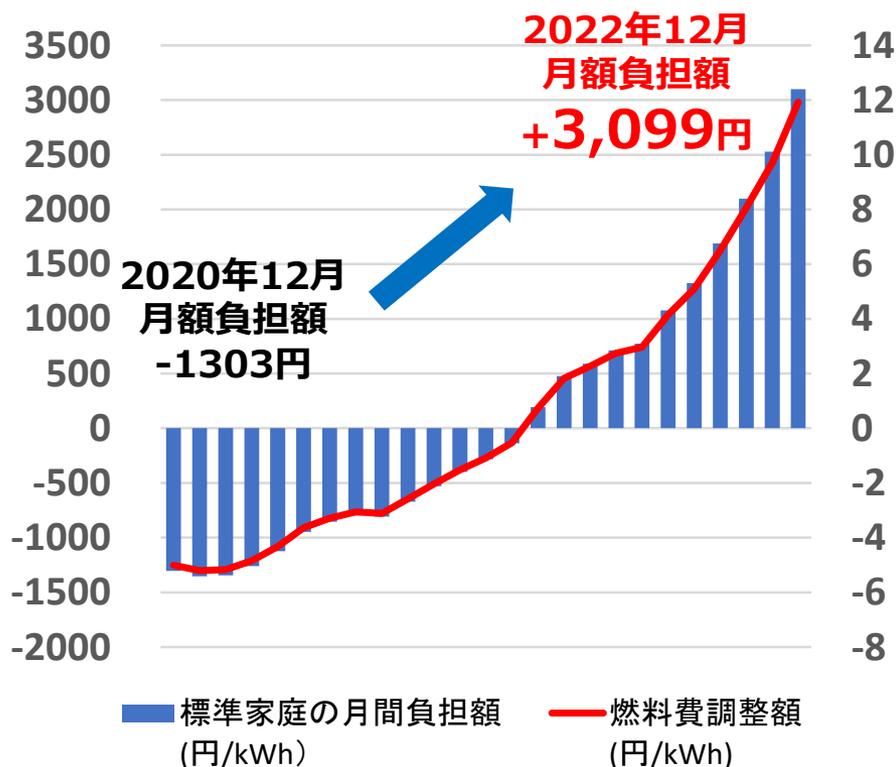
脱炭素社会の実現には、電源側の取り組みに加えて、
お客さまのエネルギー利用におけるカーボンニュートラルの推進が必要不可欠

東京電力エナジーパートナーとしてビジネスモデルの変革を志向

- ✓ 2022年12月現在、**電気・ガス料金ともに高騰中**
- ✓ 電気は燃料費調整制度、都市ガスは原料費調整制度があり、
どちらもLNG等の輸入資源価格や為替レートによって変動

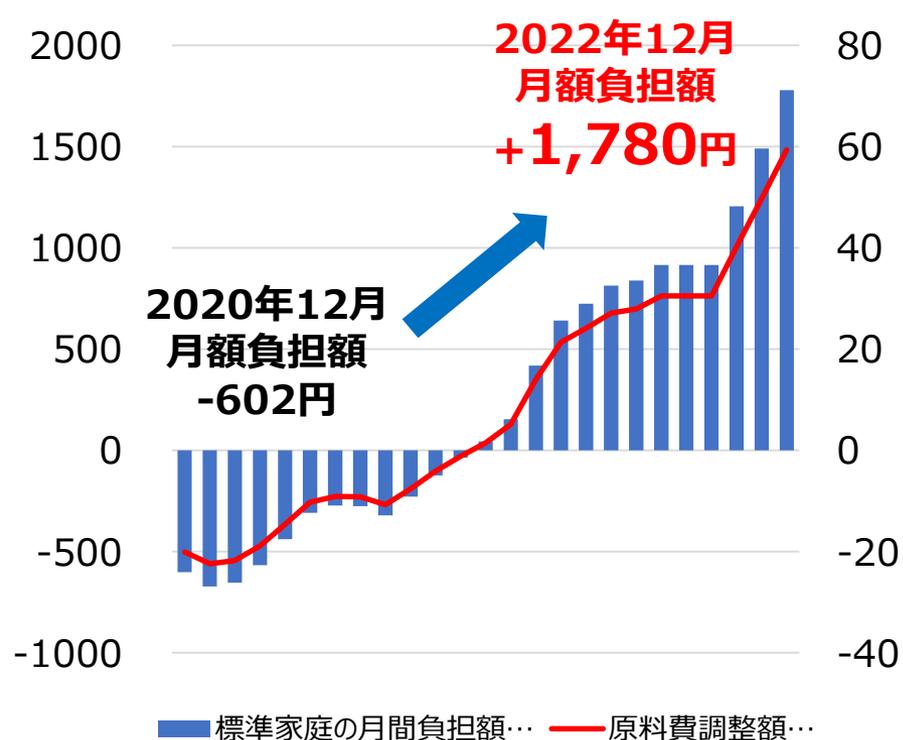
過去2年間の燃料費調整額と家計負担の推移

(電気)



過去2年間の原料費調整額と家計負担の推移

(都市ガス)

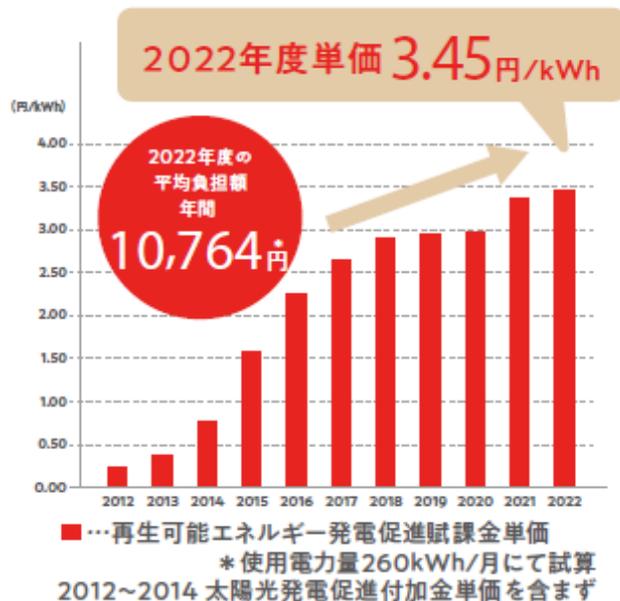


1世帯あたりの月間電気使用量を260kWh/月、月間ガス使用量を30m³/月とした場合

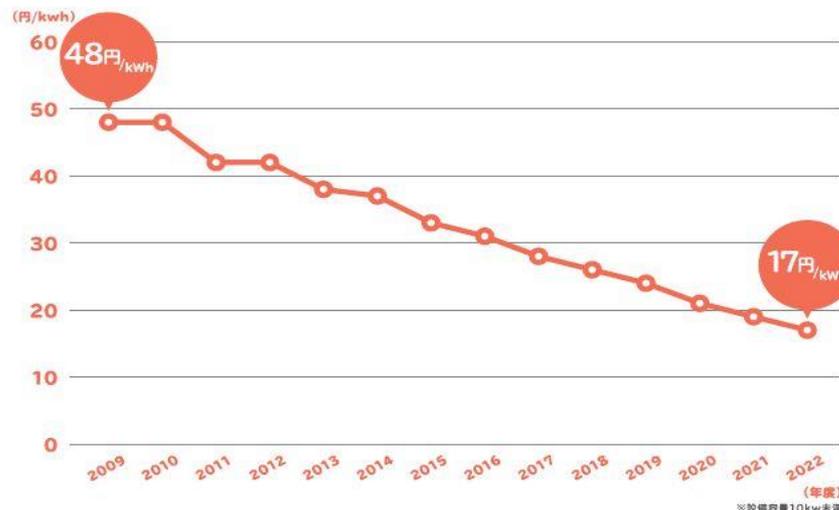
再エネ賦課金の上昇、FIT単価の下落

- ✓ さらに再エネ賦課金の上昇により**光熱費の負担増**
- ✓ 一方でFITの売電価格の下落により、**売電メリット減**

再生可能エネルギー発電促進賦課金単価の推移



太陽光発電売電単価推移



売電単価
17円/kWh※1

※1 2022年度単価



買電単価
約35/kWh※2

※2 東京電力エナジーパートナーのスタンダードプランS.Lの従量料金(第1段階料金19.88円/kWh)+2022年度再エネ賦課金:3.45円/kWh+12月燃料費調整額:11.92円/kWh

太陽光で作った電気は「売る」のではなく
自宅で使ったほうが、「買う」電気が少なくなりお得

✓ 頻発する甚大な自然災害が全国で発生、**災害への備えが必要**

【平成27年9月関東・東北豪雨】 【平成28年4月熊本地震】 【平成28年8月台風第10号】 【平成29年7月九州北部豪雨】



①鬼怒川における浸水被害
(茨城県常総市)



②阿蘇大橋地区の
大規模土砂災害
(熊本県南阿蘇村)



③小本川の氾濫による浸水被害
(岩手県岩泉町)



④赤谷川における
土砂・洪水氾濫及び流木による被害
(福岡県朝倉市)

【平成23年1月霧島山噴火】
(H29.10、H30.3噴火)



⑤新燃岳噴火による広域降灰被害
(鹿児島県霧島市)

【平成30年7月豪雨】



⑥小田川における浸水被害
(岡山県倉敷市)

【平成30年9月台風第21号】



⑦神戸港・関空における浸水被害
(兵庫県神戸市、大阪府泉佐野市)

【平成30年9月北海道胆振東部地震】



⑧厚真町の大規模土砂災害
(北海道勇払郡厚真町)

【令和元年8月前線に伴う大雨】 【令和元年9月台風第15号】 【令和元年10月台風第19号】



⑨牛津川の浸水被害
(佐賀県小城市)



⑩倒木の状況
(千葉県鴨川市)



⑪千曲川における浸水被害
(長野県長野市穂保地先)



出典： 国土交通省防災・減災対策本部（第1回）会議 参考資料「近年の自然災害の発生状況」
<https://www.mlit.go.jp/river/bousai/bousai-gensaihonbu/1kai/>

いままで

「買って、つかう」

これから

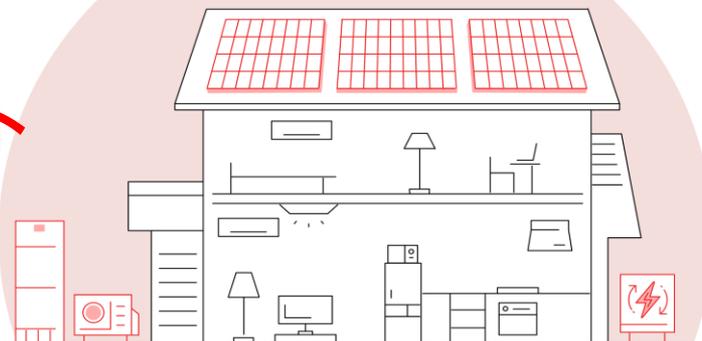
「つakって、ためて、つかいこなす」

自家消費促進と防災に配慮したくらし方

太陽光発電設備

おひさまエコキュート

お昼に稼働することで
太陽光を有効活用



蓄電池

使い切らなかつた電気をため、
太陽光で発電した電気を
夜間も利用

東京電力エネルギーパートナーでは、
カーボンニュートラルの実現、災害に強い住宅の実現に向けて

安心

おトク

エコ

な「でんきとの新しいくらし方」をご提案

POINT
1

安心

災害時も自分でつくって貯めた電気が使える！※

※蓄電池や機種によっては使用できない場合もございます。



※1:太陽光発電設備6.73kW、蓄電池4.2kWhの場合。機種により使える電気は異なります。※2:370Lのエコキュートから、18Lのポリタンクを使用した場合。

POINT
2

おトク

太陽光で発電した電気を上手に使う料金プランをご用意！

昼間に太陽光発電システムでつくった電気をおうちで上手に利用し、足りない時も安心して電気を使える料金プランをご用意。

※お客さまのご使用状況等によってはおトクにならない場合もございます。

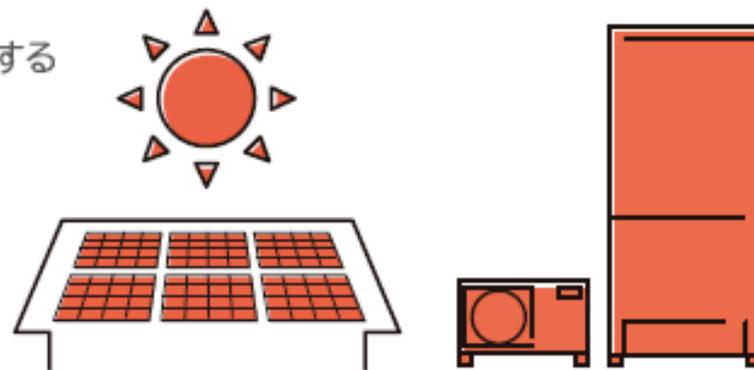
※太陽光発電、蓄電池、おひさまエコキュートの導入は別途費用がかかります。

くらし上手 S

アンペアブレーカ(電流制限器)または電流を制限する計量器による契約(10A~60A)

くらし上手 L

主開閉器(漏電遮断器など)の容量に応じた6kVA以上の場合の契約



ご加入条件

太陽光発電システムとおひさまエコキュート(総容量(入力)が1kVA以上)の両方をご使用のお客さまがお申し込みいただけます。

※詳細なご加入条件は「くらし上手S/L」の約款をご覧ください。

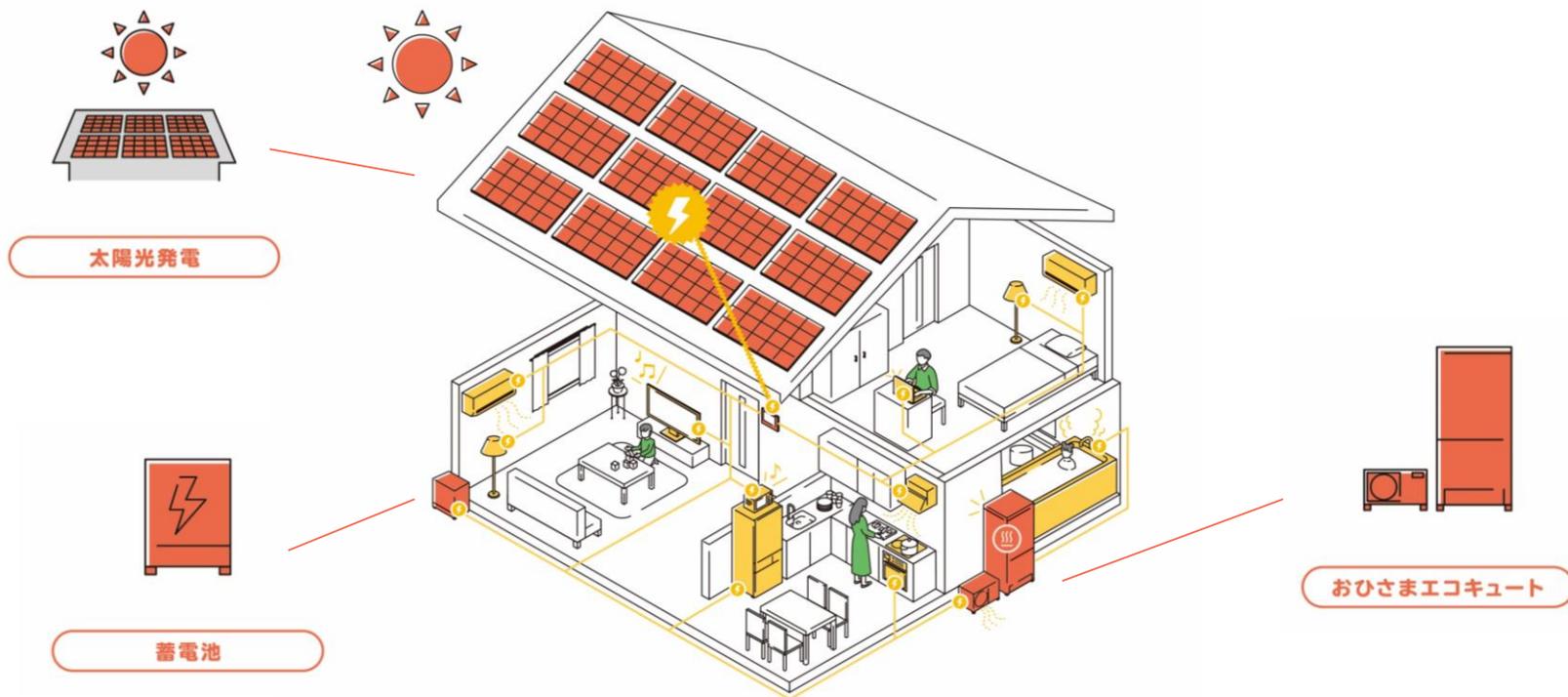
POINT
3

エコ

自然エネルギーの活用で環境にもやさしい！

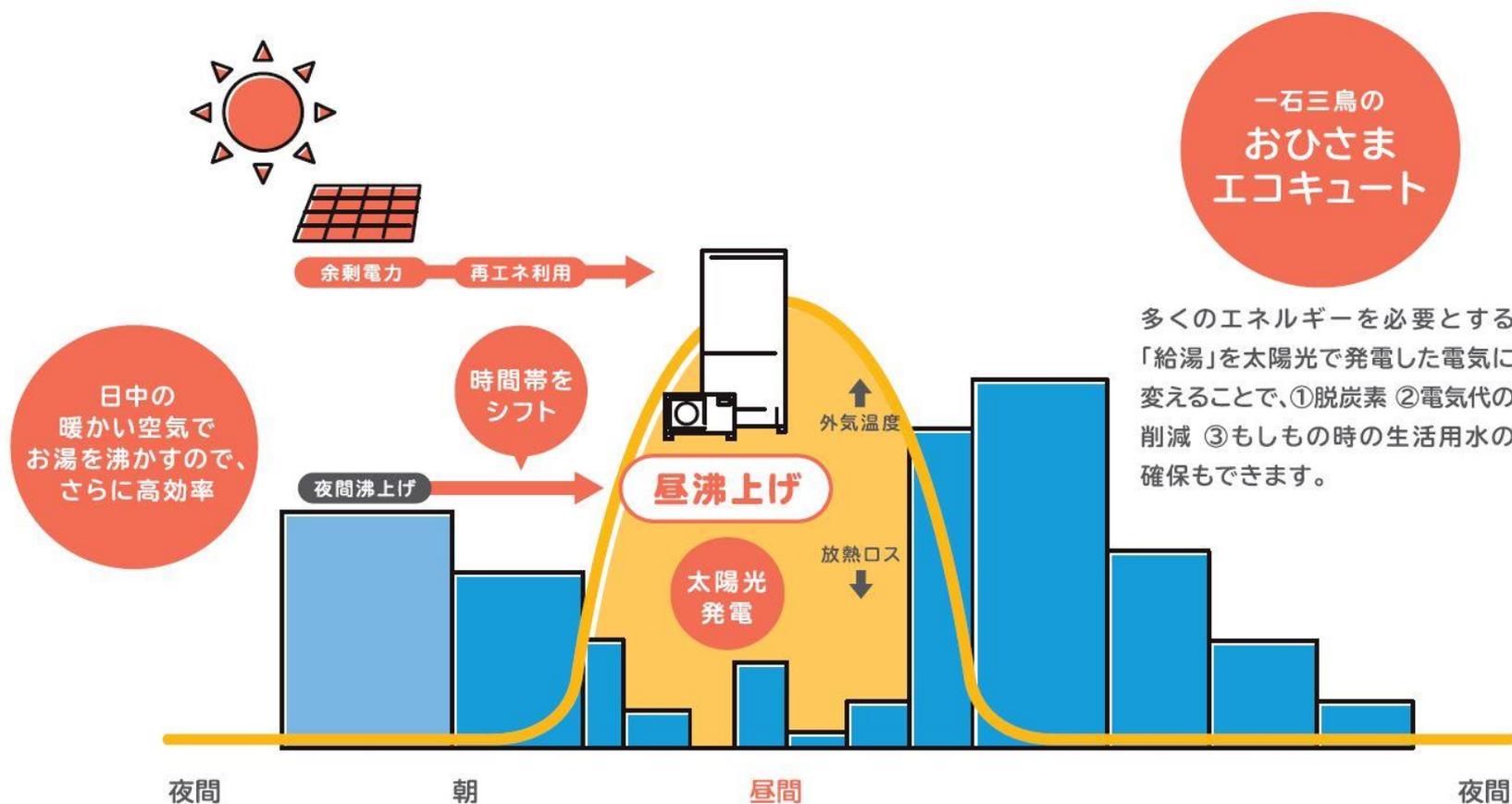
太陽光発電システムにおひさまエコキュート、蓄電池を組み合わせることで、よりいっそう自然エネルギーを活用できます。

※太陽光発電システムや蓄電池でまかないきれない電気については別途電力会社からの購入が必要です。



自家消費の拡大に寄与する給湯設備「おひさまエコキュート」

- 太陽光発電設備と組み合わせることで、日中発電した電気でお湯を沸かすので、電力会社から買う電気を減らすことができ、**光熱費を削減**。
- 日中の**温かい空気の熱を使ってお湯を沸かす**ので、夜に沸かすエコキュートよりも省エネ性がさらに向上。
- 太陽光で発電した電気を使用するので、ご自宅での**低炭素化を促進**でき、環境への貢献につながる。



必要な予算は、
どれくらい？

月々の光熱費は、
本当におトクなの？

故障したら、
結構お金が
かかる？

太陽光発電って、
やっぱり高い？



自分で機器を
買うのは不安…

そんなあなたにおすすめなのが…

でんきとの新しいくらしを初期費用0円※で実現する機器利用サービス

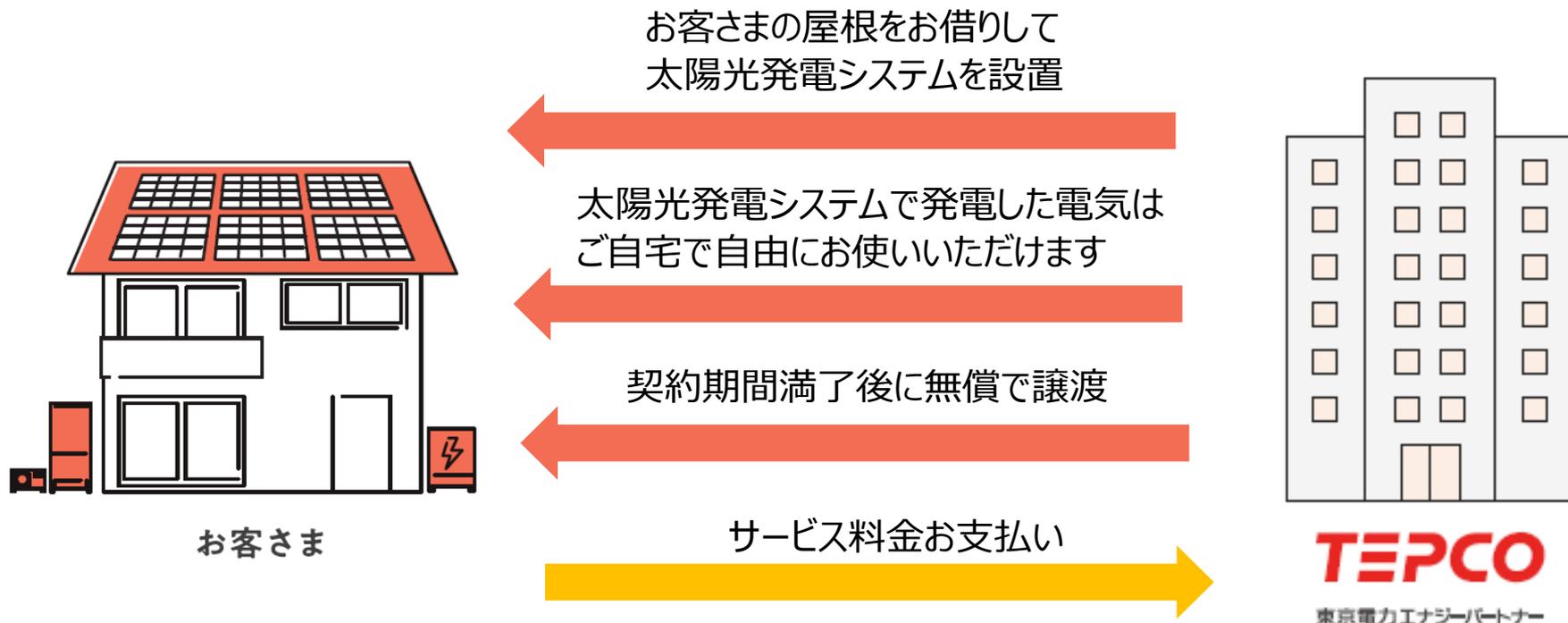


エネカリプラス

東京電力エナジーパートナーがお客さま宅の屋根をお借りして太陽光発電システムを設置し、発電した電気をお客さまにご利用いただくサービスです。

※毎月のサービス料金には、太陽光発電の自家消費分と機器の利用料が含まれています。

「エネカリプラス」の仕組み



※太陽光で発電した余剰電力は、東京電力エナジーパートナーが利用します。

「エネカリプラス」のメリット

※初期費用とは機器費用と標準工事費を指します。既設住宅へ導入する際には、別途足場代等の費用がかかる場合があります。また、おひさまエコキュートが住宅に標準採用されている場合、ご契約の建築会社へ直接お支払いが生じます。

初期費用 0 円! ※

高価な太陽光発電システムやと蓄電池等を初期費用なしで導入いただけます。



契約期間満了後、すべての機器は無償譲渡!

10年または15年の契約期間満了後はすべての機器をお客さまに無償で譲渡します。



アフターフォローも安心!

アフターフォローのご相談は、専用窓口で24時間365日受付。
自然故障の場合は、契約期間中は無償で修理となるので安心です。



「エネカリプラス」の機器導入パターン・月額サービス料金

「エネカリプラス」では、太陽光発電システム、蓄電池等の電化機器をお客さまの暮らし方に合わせた組み合わせでご利用いただけます。

また、太陽光発電システムの容量はお客さまのお住まいに合わせてご提案いたします。

* 新築・おひさまエコキュート標準採用の場合の金額

太陽光発電システムと蓄電池をご利用の場合



太陽光発電システム 6.73kW

蓄電池 4.2kWh(特定負荷型)

10年契約 月額約**13,100円**(税込)

15年契約 月額約**8,900円**(税込)

太陽光発電システムをご利用の場合



太陽光発電システム 6.73kW

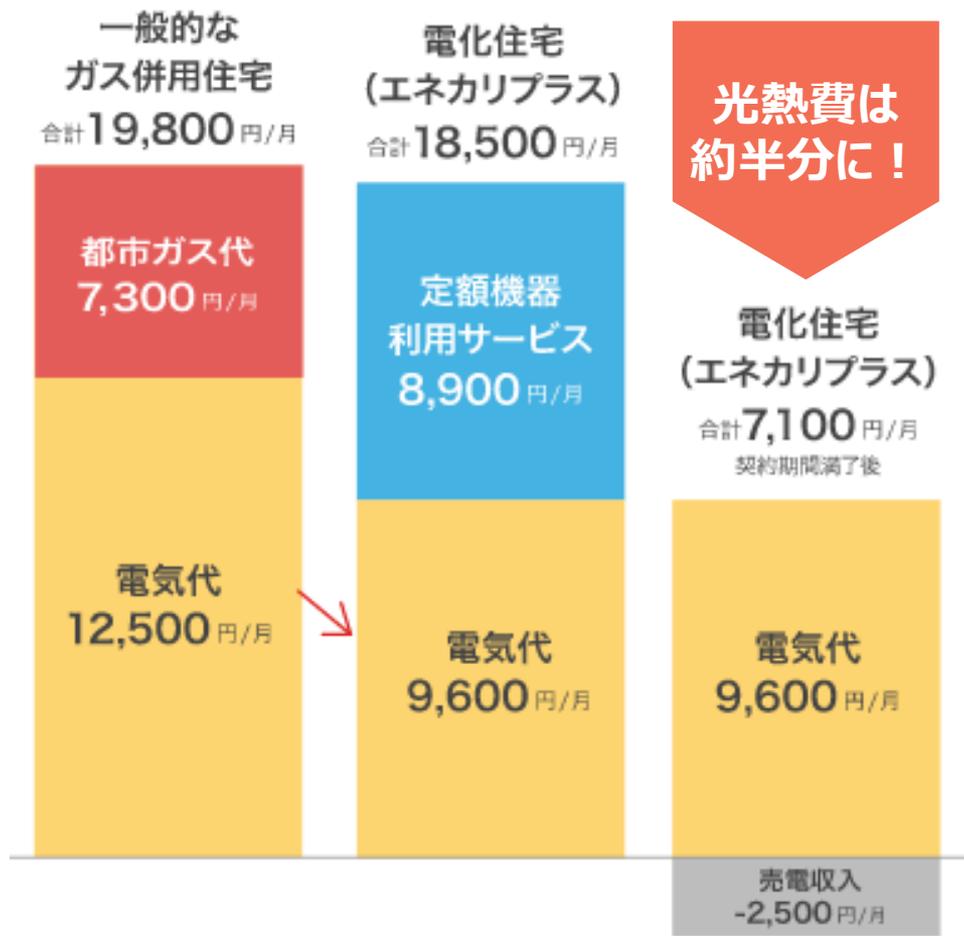
10年契約 月額約**5,600円**(税込)

※2022年9月時点でのサービス料金です。
※「エネカリプラス」は太陽光発電システムの導入が必須となります。

「エネカリプラス」でご家庭の負担がぐんとおトクに！

「エネカリプラス」のサービス料金が加わっても、一般的なガス併用住宅と同等のランニングコストで当社がご提案する快適で安心な暮らしの実現が可能です。

契約期間満了後はサービス料金の支払いは終了し、売電収入はお客様へ帰属します。



※実際のご契約金額とは異なる場合がございます。

【試算条件】

●建物条件:木造住宅地上2階4LDK約120㎡ ●家族人数:4人 ●断熱性能:住宅品質確保法断熱等性能等級等価5相当 (ZEH水準) ●電気料金:都市ガス併用住宅「スタンダードS(60A)」-電化住宅「くらし上手L(10kVA)」 ●ガス料金:都市ガス併用住宅「東京ガス一般料金」 ●太陽光発電システム:6.73kW ●蓄電池システム4.2kWh ●給湯機器(ガス:潜熱回収型ガス給湯機) (電気:おひさまエコキュートJIS3.4) ●暖房機器:エアコン ●調理機器:ガス併用住宅/ガスコンロ、電化住宅/Hクッキングヒーター

※燃料費調整額や原料費調整額、口座振替等の割引の適用状況、ご使用状況等によってはトクにならない場合があります。

*月額は100円未満切り捨てとしております。

*電気料金には燃料費調整額を含みません。ガス料金には、原料費調整額を含みません。

*電気料金には再生可能エネルギー発電促進賦課金(2022年5月分から2023年4月分)を含みます。

*「スタンダードS」の月額料金は、当社が定めるスタンダードS/L(令和元年10月1日実施)に基づき算定しています。

*「エネカリプラス」は15年契約を利用。2022年9月末時点でのサービス料金です。

*太陽光発電量の買取価格は、固定価格買い取り制度(FIT)期間終了後の8.5円/kWhで算定しています。

*金額はすべて税込となります。

*契約期間満了後に発生する機器の買替え等の費用は含まれておりません。

今お住まいの住宅への導入をご検討の場合

WEBからのお問合せ

「お問合せ」フォームからお気軽にご相談ください。

お電話でのお問合せ

エネカリプラスサポートセンター（0120-935-702）
までお問合せください。

受付時間：9:00～18:00 ※年未年始を除く。土日・休祝日も対応しております。

新しく建てる住宅への導入をご検討の場合

建築事業者さまにお問合せ

「エネカリプラス」の取扱店の事業者さまへ
ご相談ください。



2022年11月末時点
約300社まで拡大中



エネカリプラス

以上、ご清聴ありがとうございました。